

令和5年度

公益財団法人しそう森林王国観光協会  
事 業 報 告 書

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

公益財団法人しそう森林王国観光協会

# 事業報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

## I 公益目的事業会計

### 公1 森林と共生する観光地域づくり

宍粟市が誇る森林をはじめとする豊かな地域資源を保全するとともに、それらを活用して交流人口の増加を促し、観光による地域づくりを推進する。

#### 1 地域資源の発掘・保全・育成事業

森林をはじめとする豊かな地域資源を保全・育成するため、次の事業を実施した。

##### (1) 自然資源の保全事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
宍粟50名山登山ルート周辺管理事業	宍粟50名山を訪れる登山者の安全を確保するため、登山ルートの現状を調査し、必要に応じ登山道の整備や案内板を設置する。	<ul style="list-style-type: none"><li>・登山ルートの現状調査 宍粟50名山ガイドクラブへ委託 調査結果をHP等で周知</li><li>・登山ルートの整備 定期調査による草刈・倒木処理（50山+5山）</li><li>・登山口ポールの確認</li></ul>	

##### (2) 観光資源の保全事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
フラワーロード事業	市街地の景観を創出するため、フラワーロード（5ヶ所）の管理を行う。	<ul style="list-style-type: none"><li>・フラワーロード（5ヶ所）の花壇を地元団体へ委託し管理した。 門前花壇…門前老人クラブ 山田花壇…山崎東老人クラブ 八重谷花壇…土万老人クラブ 鹿沢花壇…東鹿沢自治会 山崎南インター花壇…城下第3老人クラブ</li></ul>	

#### 2 自然とのふれあい等による交流促進事業

地域資源を生かした様々なイベントの開催や自然学習・体験学習の実施などを通じ、自然保护への理解を深めるとともに人と人の交流を促進するため、次の事業を行う。

##### (1) 自然とのふれあい事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
宍粟50名山登山事業	豊かな自然資源のひとつである「山」を基軸とした活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"><li>・宍粟50名山ふれあい登山会の開催 春 第1回（5月13日） 場所：岡ノ上三山 参加者 29名 第2回（5月28日） 場所：氷ノ山 参加者 29名 秋 第1回（10月9日） 場所：藤ヶ峰 参加者 34名 第2回（10月29日） 場所：赤谷山 参加者 52名 ファンクラブ限定登山会 第1回（6月18日） 場所：植松山～荒尾山 参加者 25名 第2回（9月30日） 場所：中音水森林鉄道遺構ハイキング 参加者 14名</li></ul>	

		<p>第3回（10月1日） 場所：中音水森林鉄道遺構ハイキング 参加者 6名</p> <p>第4回（10月4日） 場所：中音水森林鉄道遺構ハイキング 参加者 8名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山県と交流登山会の開催 日時：6月3日 場所：若杉天然林～三国平～天児屋山 参加者 55名</li> <li>・宍粟50名山冬山登山会 第1回（1月20日） 場所：三国平 催行人員未により中止</li> <li>第2回（2月4日） 場所：東山 参加者 14名</li> <li>第3回（2月23日） 場所：赤谷山 催行人員未により中止</li> <li>・GoTo宍粟50名山+別選5名山～山頂フォト～山の日（8月5日～31日） 応募 314件、113名</li> <li>秋（10月7日～11月5日） 応募 648件、174名</li> <li>・氷ノ山バストア（神姫観光） 登山ガイド派遣 10月21日 参加者 20名 10月22日 参加者 17名 10月31日 参加者 17名</li> <li>[2023年度ファンクラブ会員数] 個人会員 87名 家族会員 19組(39名)</li> </ul>
森林セラピー事業	森の持つ「癒し効果」を活用して、市民・県民の健康づくり及び企業等のメンタルヘルスに寄与した森林セラピー事業を展開する。	<p>森林セラピーの実施 45日・600名 赤西 22日・150名 東山 12日・200名 国見 11日・250名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般申込 実施状況 16回・59名 (赤西14回48名、国見0回、東山2回11名)</li> <li>・HP掲載イベント 実施状況 赤西 1回・5名</li> <li>・学校・団体・旅行社 実施状況 18回・400名 (赤西5回85名、国見8回185名、 東山5回130名)</li> <li>・関係団体（市営業部・TOPPAN健保） 実施状況 8回・124名 (赤西0回、国見3回65名、東山5回59名)</li> <li>・取材 赤西1回・10名</li> <li>・その他 赤西1回・2名</li> <li>・森林セラピーソサエティ全国ネットワーク会議 【総会及び研修会】 7月11日～12日 会場：東京都（全国町村会館） 1日目 総会 交流会 2日目 研修会</li> <li>癒しの森ガイドの会 ・総会3月25日 18名出席（委任出席12名）</li> <li>・運営委員会 4回開催</li> <li>・企画・研修部会 9月30日 ガイドスキルアップ研修</li> <li>・広報部会 パンフレット作製</li> </ul>

		<p>一宮北小4年生社会科見学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスアルファ活動プログラム 座禅セラピー 10月 24日 赤西 参加5名 他3プログラム 催行人数未及び天候不良による中止</li> <li>・旅行社・森林大学・企業との連携 TOPPAN 健保研修、神姫観光ツアー、 市営業部モニターツアー、県勤労福祉協会、 県市町村職員共済組合、森林大学校、 大山自然指導員の会 他受入</li> <li>・その他 赤西基地の山開き・山じまい、毎日放送取材、 水都おおさか森林の市でPR活動 宍粟癒しの森ガイドの会の設置・運営 会員数 35名 セラピーバイクの実績 ・活動日 5日 参加 15名</li> </ul>	
最上山もみじ祭り事業	最上山公園もみじ山において、紅葉の盛期に観光客をおもてなしするとともに、各種団体と連携しまち歩きイベント等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最上山もみじ祭りの開催 新型コロナウイルス蔓延防止として中止していたイベントを復活し、最上山公園駐車場での「もみじ市」や、商店街を活用した様々なイベントを開催した。また、もみじ山のライトアップを実施した。 来場者への観光(臨時)駐車場設置 来場者 35,212人 (推計) ※11/8～11/30 観光駐車場 4,468台 その他駐車場 2,131台 (バス含む) ※インターネット上の関西エリアでは、どのサイトでも上位にランクされている。</li> </ul>	

## (2) 地域資源活用事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
たら製鉄体験事業	宍粟の重要な地域資源である「たら」の魅力を PR するため、たら製鉄を体験できるイベントを開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たら製鉄体験イベント イベントの開催なし</li> </ul>	
千年藤まつり事業	大歳神社「千年藤」の開花時期において藤まつりを開催し、観光客の増加を図る。 また、各種団体と連携しまち歩きイベント等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤まつりの開催 新型コロナウイルス蔓延防止として中止していたイベントを復活し、商店街におけるスタンプラリーや商店街ウォークを開催した。また、市内のお弁当屋さんの弁当を販売することで、会場が賑わった。 来場者への観光(臨時)駐車場設置 来場者 11,337人 (推計) ※4/24～5/7 観光駐車場 1,849台 その他駐車場 667台 (バス含む)</li> </ul>	

## (3) 森林文化の普及啓発事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
観光 PR 事業 (市外観光 PR 事業)	市外で開催されるイベント等へ参画し、宍粟の魅力を PR する。 また、阪神間での知名度の向上を図るため、宍粟オリジナルのイ	<p>【市外イベントへの参画】 佐用ひまわり祭り、マツダファンフェスタ、姫路お城まつり、赤穂義士祭、西はりま観光キャンペーンに、ブランドアンバサダー派遣</p> <p>【市内イベントへの参画】</p>	

	イベントを開催する。	<p>三笑藏出し式、妙見夏まつり、ぐにみまつり、西日本フィッシングフェスティバル、ちくさ高原雪まつり等</p> <p><b>【主催イベント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宍粟市PR活動 日程 9月10日 場所 アグロガーデン神戸駒ヶ林店 内容           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランド認証品販売</li> <li>・日本酒の試飲</li> <li>・鮎の塩焼き販売</li> <li>・おたのしみ抽選会</li> <li>・観光PR・CM動画放映</li> <li>・観光パンフレット等配付</li> </ul> </li> </ul> <p>しそうブランドアンバサダー2名</p>	
観光PR事業 (インターネット等活用事業)	ホームページを通じて、宍粟に関する最新の情報をタイムリーに提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの常時更新</li> <li>・インスタグラムによる情報発信</li> </ul>	
観光PR事業 (多目的プロモーションカー活用事業)	宍粟市が所有する「多目的プロモーションカー」を活用して、都市部でのPR活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用実績 17イベント うち市内での活用 17回 市外 0回</li> </ul>	
観光PR事業 (日本酒発祥の地・発酵のまちづくり事業)	「日本酒発祥の地・発酵のふるさと宍粟」をPRし、日本酒および発酵文化の普及と交流人口の増加を図る。	<p>「まぼろしの酒三笑」蔵出式 日程 4月14日 場所 庭田神社 (宍粟酒蔵通り商店街)</p>	
観光PR事業 (観光PR情報発信事業)	企業版ふるさと納税による、観光業界専門誌(観光PR新聞)の作成・発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラベルニュース社による、観光・旅行専門誌(トラベルニュース)発行 業界向け 20,000部 協会納品 15,000部 市内全戸へ配布</li> </ul>	
しそうブランドアンバサダー設置事業	しそう森林王国女王の後継役として「しそうブランドアンバサダー」を設置し、森林王国のイメージアップを図るとともに、市内外のイベント等へ参画し、森や水の大切さをPRする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しそうブランドアンバサダーの設置 2名 緒方 加奈 (一宮町) 金本 城 (一宮町)</li> <li>・イベント等への参画によるPR活動 回数 26回 延べ 44名</li> </ul>	
フォトコンテスト事業	宍粟の魅力を再発見とともに、入賞作品を各所で展示し、宍粟の魅力をPRする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォトコンテストの開催 応募数及び点数 応募者数 65名 応募点数 372点 内 プリント部門 65名 188点 インスタ部門 184点 表彰 (プリント部門) 最優秀賞 1点 金賞 2点 銀賞 5点 銅賞 10点 表彰 (インスタ部門) インスタグラム賞 10点</li> <li>・フォトコンテスト作品展の開催 国見の森公園 千種市民協働センター(ライブリーちくさ) 波賀市民局 一宮市民協働センター(いちのぴあ) ギャラリーさんしよう</li> </ul>	

ボランティア活動推進事業	森林王国の活動への参加を通じて、より多くの人に森林文化への理解を深めてもらう。	・ボランティア活動への支援 やまさきまち歩きガイドの会ボランティア活動支援（負担金）	
--------------	---	---	--

### 3 観光地域づくりのための特産品開発等の調査・研究事業

観光による地域づくりを推進するためのさまざまな調査・研究を行う。特に、宍粟の産品を活用した「食」の観光資源化に向けた研究開発を図るため、次の事業を行う。

#### (1) 特産品開発事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
食のブランド化推進事業	宍粟の産品を活用した魅力ある「食」を研究開発し、来訪者の増加を図る。	・第6次特産品ブランド認証品更新 新規認定商品 6品目 5事業者 R6.5末現在 32品目 宍粟ブランド認証品 BOOK の作成	

### 4 観光地域づくりを担う人材育成に関する事業

宍粟の魅力を再発見することにより、地域に対する誇りや愛着心を醸成するとともに、こうした地域資源の活用方法等を研修することにより、新しい地域づくりの担い手を育成するため、次の事業を行う。

#### (1) 人材育成のための研修事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
観光地域づくり事業	事業者や市民、行政など多様な主体が協力して進める観光地域づくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと宍粟観光プラットフォームの開催</li> </ul> <p><b>【第1回運営委員会】</b>  日 時 令和5年5月18日  場 所 いちのぴあ ホール  参加者 25名  内 容  ① 令和4年度の取組みについて  ② 令和5年度の取組み（案）について</p> <p><b>【第2回運営委員会】</b>  日 時 令和5年10月13日  場 所 フォレストステーション波賀  内 容  ① 地域づくり講演会  「演題」  宍粟市の魅力と持続可能な観光地域づくりの可能性  「講師」 僕トラベルニュース社  社長 奥坊 一広氏  参加者 48名 ※委員 23名 一般 17名  賛助会員 8名</p> <p>② 運営委員会懇親会  参加者 24名</p> <p><b>【第3回運営委員会】</b>  日 時 令和6年3月22日  場 所 ライブリーちくさ 3Fホール  参加者 22名  内 容  ① 令和5年度の取組みについて  ③ 令和6年度の取組み（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラットフォーム部会の開催</li> </ul> <p><b>【宍粟市道の駅ネットワーク検討会】</b>  <b>【宍粟NATOaction会議】ツアーコース検討</b></p>	

## 5 公的施設の管理運営事業

事業の目的に合った公的施設の管理運営を受託し、その施設を活用し多様な体験を促すため、次の事業を行う。

### (1) 兵庫県立国見の森公園の管理運営事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
施設の管理事業	公園施設の適正な管理を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開園日 311日</li> <li>・年間利用者数 35,774名</li> <li>森林学習軌道運航日 308日</li> <li>森林学習軌道運航便数 1,606便</li> <li>稼働率 65.2%</li> <li>・施設、ミニモノレール、園地管理を実施</li> </ul>	
体験プログラム事業	人と自然が共生する豊かな森づくりを推進するため、活動スタッフの参画と協働によるプログラム活動を実施することにより、森林の保全と創造を進め、県民に自然とのふれあいの場・人と人の交流の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム活動の実施 一般プログラム 実施回数 94回 参加者 1,639名</li> <li>特別プログラム くにみまつり 令和6年9月23日 参加者 1,500人</li> <li>・学校・団体プログラムの実施 実施回数 387回 参加者 3,944名</li> <li>・里山林の整備 実施回数 20回</li> <li>・活動スタッフの支援 活動スタッフ登録者数 54名            ① 森を知るグループ 21名            ② 森を育てるグループ 17名            ③ 森を楽しむグループ 16名 本部事業ほか、各グループ活動を支援</li> </ul>	

## II 収益事業会計等

### 1 収益事業会計

事業名	事業内容	事業実績	備考
土地の賃貸借	基本財産として保有している土地を賃借し、その運用を図る。	所有する土地 (873.24 m <sup>2</sup> ) の賃貸借 所在地及び面積 山崎町今宿字前田 19-31 150.24 m <sup>2</sup> 21-1 307.00 m <sup>2</sup> 22-3 416.00 m <sup>2</sup>	

## 2 その他事業会計

### 他1 観光地域づくり支援事業

観光を通じた地域づくりを推進するためには、観光関係者のみならず、地域住民も含めた幅広い関係者が連携し魅力ある地域づくりを実践していくため、観光地域づくりに取り組む団体等を支援する。

### (1) 自然とのふれあい事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
やまたびエクスプレス	県下最高峰「氷ノ山」や三室山等の宍粟50名山を観光資源として活用するため、都市部からの登山バスの運行を支援する。	<b>【氷ノ山バスツアー】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行期間 10月21日～10月31日 3回 54名参加</li> <li>・運行ルート 姫路駅～氷ノ山坂ノ谷登山口～姫路駅</li> </ul>	

宍粟 50 名山ファン クラブ事業	宍粟 50 名山愛好者のために、 登山会等の情報提供や会員相互 の交流を行うファンクラブを設 置する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宍粟 50 名山ファンクラブの設置 会員数 個人 87名 家族 19 家族 (39名)</li> <li>・ファンクラブ限定登山会の開催 ・開催日 6月 18 日 場 所 植松山～荒尾山 25 名参加</li> <li>開催日 9月 30 日、10月 9 日、10月 29 日 場 所 中音水森林鉄道遺構ハイキング 参加者 28 名</li> </ul>	
----------------------	--	---	--

## (2) 観光資源活用事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
観光協会賛助会員事 業	地域資源を活用して実施する イベントに対して支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賛助会員数 75 団体 特別団体賛助会員 13 团体 団体賛助会員 24 团体 賛助会員 38 团体</li> <li>・賛助会員主催イベント (助成対象) 8 团体 10 イベント</li> </ul>	

## (3) 田舎暮らし支援事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
地域おこし協力隊事 業	都市住民など地域外の人材を 地域社会の新たな担い手として 受け入れ、地域おこし協力隊とし て地域力の維持・強化を図る。	<p>地域おこし協力隊の活動支援 2 名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光振興事業支援 朴 瞳 (令和 5 年度にて終了) ※森林セラピー、発酵のまちづくり事業推進</li> <li>・アウトドア活動推進担当 広瀬 和磨 (令和 5 年度から) ※市北部の観光情報発信、イベント企画</li> </ul>	

## (4) 人材育成のための研修事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
観光案内人育成事業	観光案内を目的に結成された ボランティア団体を支援し、活動 の充実を図るとともに新たな人 材の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やまさきまち歩きガイドの会を支援</li> <li>・たたらの里ちくさガイドの会を支援</li> </ul> <p>※西播磨上質ガイド養成講座への参加要請</p>	

## (5) サイクルツーリズム事業

事業名	事業内容	事業実績	備考										
サイクルツーリズム 事業	宍粟市の豊かな自然を感じて いただくとともに、新たな観光促 進事業としてサイクルツーリズ ムを推進し、活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクル事業 E-BIKE (電動アシスト機能付マウンテンバイク) のレンタル 35 台</li> </ul> <p>【レンタル箇所】</p> <table> <tr> <td>① 兵庫県立国見の森公園</td> <td>5 台</td> </tr> <tr> <td>② フォレストステーション波賀</td> <td>5 台</td> </tr> <tr> <td>③ くるみの里</td> <td>5 台</td> </tr> <tr> <td>④ ちくさ高原</td> <td>5 台</td> </tr> <tr> <td>⑤ 森の案内所</td> <td>15 台</td> </tr> </table> <p>【利用実績】 5 施設 367 名 ※参考 セラピーバイク利用 5 回 15 名 上記集計には含まれません。</p>	① 兵庫県立国見の森公園	5 台	② フォレストステーション波賀	5 台	③ くるみの里	5 台	④ ちくさ高原	5 台	⑤ 森の案内所	15 台	
① 兵庫県立国見の森公園	5 台												
② フォレストステーション波賀	5 台												
③ くるみの里	5 台												
④ ちくさ高原	5 台												
⑤ 森の案内所	15 台												

(6) 公益社団法人ひょうご観光本部補助金事業

事業名	事業内容	事業実績	備考
スキー場周辺地域 スポーツ・文化合宿 誘致事業	小雪の影響により但馬・播磨地域のスキー場の観光客の入込が大幅に減少したことから、グリーンシーズンに宿泊需要を取り戻すため、合宿等における宿泊費用の補助を行い県内スキー場への誘客促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊割引支援 2施設 6団体利用 補助金 750,000円</li> </ul>	
スキー場周辺地域における誘客促進支援事業	雪不足により影響を受けた但馬・播磨地域の誘客イベントを支援し、回復を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客促進支援 対象施設 ばんしゅう戸倉スキー場・ちくさ高原スキー場 補助金 8,000,000円</li> </ul>	

III 法人会計

事業名	事業内容	事業実績	備考
協会の運営	協会の適正かつ円滑な運営を図る。また、関係団体等と連携を図り円滑な事業推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員会の開催</li> <li>・理事会の開催</li> <li>・諸会議の開催</li> <li>・関係団体との連携会議</li> </ul>	